

春の星座・くまさんのひみつを見よう!



3月15日 21時ごろの空

あたたかい季節になりました。氷のようにキラキラと煌めく冬の星座たちとともに、これからが主役の春の星座たちも眺めてみましょう。

ふと夜空を見上げた時、パッと目を引くのは、やはり明るい星の多い冬の星座たちでしょうか？オリオン座の赤い一等星ベテルギウス、おおいぬ座の全天で一番明るい一等星シリウス、二つよりは少し控えめに輝くこいぬ座のプロキオンを結ぶ、「冬の大三角」は、まだまだ見ごろです。

春の星めぐりは、ひしゃくのような形で知られる「北斗七星」と呼ばれる、おおぐま座の背中からしっぽの星たちから始まります。この星の線をそのまま南に延ばしていくと、オレンジ色の一等星、うしかい座のアルクトゥルス、おとめ座の白い星スピカへと星の線をたどることができます。この線は「春の大曲線」です。アルクトゥルス、スピカにさらにしし座のデネボラを結ぶと、こちらは「春の大三角」です。しし座は、「？」を逆にしたような形「ししのおおがま」から探してみましょう。「？」の一番下の星は、レグルスといい、「小さな王さま」という意味です。

